

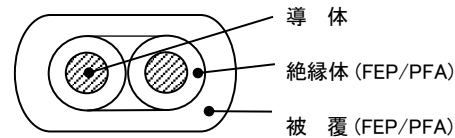
ふっ素樹脂被覆熱電対線

FEP使用温度範囲：－253℃～＋200℃

PFA使用温度範囲：－195℃～＋260℃

絶縁体および外被にふっ素樹脂（FEP/PFA）を使用した被覆熱電対線です。

ふっ素樹脂は電気的特性、耐熱・耐寒性、耐油・耐薬品性など、あらゆる点で優れた性質を有する絶縁材料です。



※ 標準在庫品はFEP被覆になります。

記 号	導体径 標準 mm	仕上外径 標準 mm	電機抵抗 標準 Ω/m	色 相		
				絶 縁 体		外被
				+	－	
K-S 0.1×1P	0.1	0.8×1.2	123.5	赤	白	青
K-S 0.2×1P	0.2	0.9×1.4	30.9	赤	白	青
K-S 0.32×1P	0.32	1.0×1.6	12.1	赤	白	青
K-S 0.65×1P	0.65	1.6×2.8	2.95	赤	白	青
T-S 0.1×1P	0.1	0.8×1.2	64.6	赤	白	茶
T-S 0.2×1P	0.2	0.9×1.4	16.2	赤	白	茶
T-S 0.32×1P	0.32	1.0×1.6	6.17	赤	白	茶
T-S 0.65×1P	0.65	1.6×2.8	1.50	赤	白	茶
J-S 0.1×1P	0.1 ※	0.8×1.2	78.3	赤	白	黄
J-S 0.2×1P	0.2	0.9×1.4	19.6	赤	白	黄
J-S 0.32×1P	0.32	1.0×1.6	7.64	赤	白	黄
J-S 0.65×1P	0.65	1.5×2.5	1.70	赤	白	黄
E-S 0.1×1P	0.1	0.8×1.2	150.2	赤	白	紫
E-S 0.2×1P	0.2	0.9×1.4	37.6	赤	白	紫
E-S 0.32×1P	0.32	1.0×1.6	14.7	赤	白	紫
E-S 0.65×1P	0.65	1.6×2.8	3.56	赤	白	紫

※標準在庫品外になります

被覆熱電対線材料

導 体

JISC1602に適合する表1の構成材料による熱電対素線を導体とします。
許容差は、熱電対の種類ごとに分類し、表2の通りとする。

表1 構成材料

素線の種類	構成材料	
	＋脚	－脚
K	ニッケル及びクロムを主にした合金	ニッケルを主にした合金
E	ニッケル及びクロムを主にした合金	銅及びニッケルを主にした合金
J	鉄	銅及びニッケルを主にした合金
T	銅	銅及びニッケルを主にした合金

表2 許容差

種 類		許容差の分類		
		クラス1	クラス2	クラス3
K	測定温度範囲	−40℃以上375℃未満	−40℃以上333℃未満	−167℃以上40℃未満
	許容差	±1.5℃	±2.5℃	±2.5℃
	測定温度範囲	375℃以上1000℃未満	333℃以上1200℃未満	−200℃以上−167℃未満
	許容差	±0.004・ t	±0.0075・ t	±0.015・ t
E	測定温度範囲	−40℃以上375℃未満	−40℃以上333℃未満	−167℃以上40℃未満
	許容差	±1.5℃	±2.5℃	±2.5℃
	測定温度範囲	375℃以上800℃未満	333℃以上900℃未満	−200℃以上−167℃未満
	許容差	±0.004・ t	±0.0075・ t	±0.015・ t
J	測定温度範囲	−40℃以上375℃未満	−40℃以上333℃未満	—
	許容差	±1.5℃	±2.5℃	—
	測定温度範囲	375℃以上750℃未満	333℃以上750℃未満	—
	許容差	±0.004・ t	±0.0075・ t	—
T	測定温度範囲	−40℃以上125℃未満	−40℃以上133℃未満	−67℃以上40℃未満
	許容差	±0.5℃	±1℃	±1℃
	測定温度範囲	125℃以上350℃未満	133℃以上350℃未満	−200℃以上−67℃未満
	許容差	±0.004・ t	±0.0075・ t	±0.015・ t

注記1 この測定温度は、被覆のない熱電対に対して適用する。被覆熱電対線の測定温度は、絶縁材料の最高使用温度、最低使用温度を考慮のうえご選択下さい。

注記2 許容差とは、熱起電力を基準熱起電力表によって換算した温度から測温接点の温度を引いた値の許される最大温度をいう。

備考1 |t| は、測定温度の＋、－の記号に無関係な温度(℃)で示される値である。